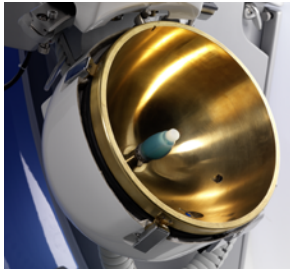


電気伝導方式衝撃波発生装置 (ECL)



高い破砕力及び精度の究極のコンビネーションをお届けします。

フランス国立衛生医学研究所 (Inserm) との共同開発により、TMS社は体外結石破砕分野における最新技術である電気伝導方式 (ECL) の衝撃波発生装置を開発し特許を取得しました。

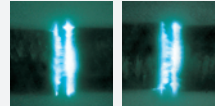
ECLテクノロジーとは

ECLテクノロジーは、EHL (水中放電技術) の高エネルギーとピエゾ (圧電素子) の細かく破砕するという利点を備え、EHLの問題点であった精度と繰り返しをクリアした、クオリティーの高い破砕を行うことのできるテクノロジーです。



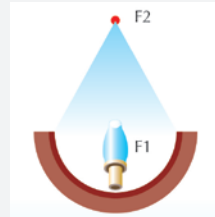
衝撃波は高電導性の電解液中で発生します

図A



第1焦点 (F1) では常に正確で安定した高エネルギーを繰り返し放電します。(図A)

図B

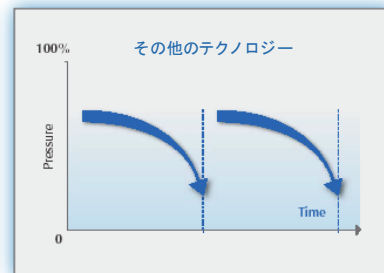
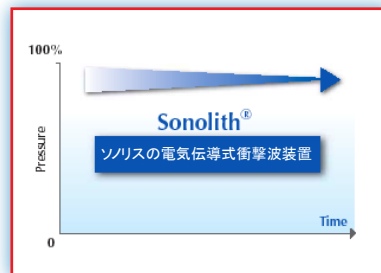


第2焦点 (F2) では、精度と集束度の高い衝撃波圧力が得られます。(図B)

ジェネレーターの寿命に左右されることがなく、安定したパワーが得られます。(図B) 第2焦点への衝撃波の入射角が80度と拾いため、患者の痛みは少なく、且つ結石上で最大のエネルギーになります。(図B)

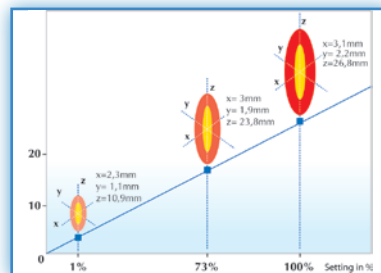
Hydrophone 衝撃波圧力自動制御システム(独占技術)

この自動圧力制御システムは、衝撃波発生装置に搭載され、リアルタイムに圧力をモニターすることが可能となります。要求される圧力よりも低い場合、自動圧力制御システムが機能し出力電圧を増大させ、要求された圧力と供給された圧力の間の相違を解消します。これにより、結石へは要求する圧力が常に供給されることが約束されるのです。



最良の臨床効果が得られます

結石の種類は多種多様です。ソノリスでは、衝撃波のパワーをパーセンテージで設定ができます。これにより結石のサイズやタイプに関わらず最適かつ完全な破砕を実現することができます。



臨床的メリット

- 高い完全排石率
- 低い再治療率
- 優秀な総合治療効果

エネルギー/痛み/効力のバランスを取り、無麻酔で高い治療効果が得られます。また、患者さんの年齢、健康状態等にあわせて無痛治療から最高レベルの破砕効果まで、幅広い治療が可能です。

